

圓城寺正道 議員



▲水道メーター検針

Q 水道事業の委託内容は

水道事業の委託内容と随意契約について伺う。

A 水道課長 水道事業における委託内容については、料金徴収業務の一部であり、検針業務、開始・中止業務及びこれに伴う精算業務、また、給水停止業務、窓口での収納業務、未納集金及び通知書等の戻り処理等を行っています。この業務委託については、旧千代田町において、平成4年から開始したものであり、業務内容をご判断いただければ、単

年度のみのその業務が完了するものではないことなど、ご理解いただけるのではと思います。その内容も多岐にわたり、分離することが困難であることなどから、随意契約方式を採用しています。業務委託についても、より競争性の高い、契約方法を検討し、実施してまいりたいと考えています。

Q 霞ヶ浦地区の残土埋立てについて陳情・要望があると思うがどう考えているのか伺う。

A 市長 市内で行われている、残土の埋立て事業等に対する苦情が寄せられている中、大平区長ほか4区長からの埋立てに関する条例の見直し等の要望書が出されています。また、農業委員会からは、条例の適用についての要望書が提出されているところでもあります。これらのことを踏まえ、市民の理解を得ることを目的に、市の土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の改正について、平成19年4月の施行をめざし、現在、検討を進めています。

A 料金徴収業務の一部を行っている

Q 鶏糞の処理をどう指導していくのか

A 三者協定書に基づき指導していく

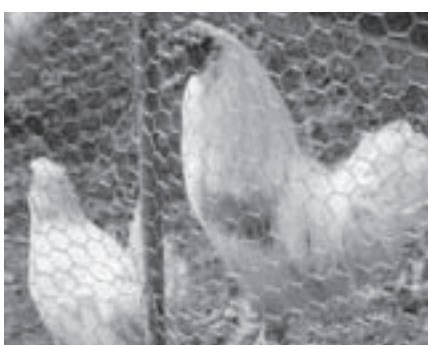
Q 石岡市内にある養鶏場の悪臭について成鶏で110万羽の時、どのくらいの鶏糞が発生し、どう指導していくのか伺う。

A 環境経済部長 成鶏で1羽当たり100gの糞が発生するということです。それで110万の成鶏を飼った場合、110tの糞量が発生するものと思います。法的関係ですが、この中には悪臭防止法、それと茨城県の生活環境保全等に関する条例等がありますが、この

Q 仮称総合福祉センターの建設規模について伺う。

A 市長 福祉センター整備事業については、平成17年度に設

置されたかすみがうら市地域福祉センター建設審議会に諮問し、十分な調査・審議を経まして、今年の8月7日に答申をいただきました。施設規模は、建坪約1千㎡の平屋造りとなっております。施設の内容としては一般高齢者の介護予防を目的とした健康づくりのスペースと、少子化対策の一環として、0歳から未就学児までの親子を対象とした子育て支援のスペース、また地域コミュニティのスペースとなっております。



▲成鶏

質問事項

- 1.行政全般について
 - (1) 市内の小中学校の統廃合について
 - (2) 保育所を民間に委託する考えについて
 - (3) 選挙管理委員会と公職選挙法違反等の取り組みについて
 - (4) 養鶏場の悪臭に対する市の考えについて
 - (5) 予算の編成は法的根拠に基づき予算化すべきと思うがいかに
 - (6) 新聞報道によれば、前市長が課長に入札指名指示とした記事、事実とすれば公務員法違反であり事実解明について
 - (7) コミュニティバスの委託契約について
 - (8) 平成17年度の不納欠損処分について
 - (9) 市長の選挙公約について
 - (10) 特別職(市長、助役、収入役、教育長、議員)等の報酬審議委員会の答申の内容について
 - (11) 千代田地区に(仮称)総合福祉センター建設について、また、建設地はどこ

質問事項

- 1.行政全般について
 - (1) 公費を使った視察について
 - (2) 公文書の処分について
 - (3) 職員のモラルについて
- 2.環境行政について
 - (1) 条例について
- 3.土木行政について
 - (1) 下水道関係について
- 4.水道行政について
 - (1) 委託料について
 - (2) 随意契約について

桂木庸雄 議員



山内庄兵衛 議員

Q 介護保険料の大幅な引き上げについて

A 施設サービスの利用者増による

Q 介護保険料が大幅な引き上げになったがその要因と今後の対応について伺う。

A 保健福祉部長 平成15年度から17年度までの新治広域事務組合での共同運営による保険料と比べると、年額1万6,500円、割合で57%の増加になっています。この理由は、広域運営ではスケールメリットを生かし保険料算定ができること、また、介護サービスの利用者が現在ほどの伸びを示していなかったことに加え、介護給付費準備基金の取り崩しを見込んでいたことが考えられます。さらに、今回の保険料額改正にあたっては、市単独で

の保険料算定になったことや、高齢者の増加に伴って介護サービス利用者が増え、特に施設サービスの利用者増が予測されることから、介護保険給付費の3年間の総額を61億5千万円と見込んで算定したことによるものです。伸び率としては、全国平均の24%を大幅に上回っていますが、保険料額として年額で3,780円ほど下回っています。今後も、適切な保険給付に努め、保険料額上昇の抑制を図ってきたいと思えます。

A 市長公室長 本市において、関鉄観光バス株式会社「牛渡經由田伏車庫土浦駅の田伏車庫・折戸区間」が9月末で廃止となりました。当該路線が長年、生活路線となっていることを事業者側に訴え、運行の継続を要望してまいりましたが、経営存続にかかわるとの認識から事業者側の意志は固く、今回の廃止に至っています。今後とも、継続的に路線バスをはじめとする公共交通機関等との連携を図り、市内の公共交通体系について研究してまいりたいと考えています。

Q 文化財になっていない貴重なものについてどうするのか

Q 県路線バスの廃止による交通弱者に対する対応について伺う。

A 市長 百里基地で米軍が訓練を行う場合には、事前に基地と米軍の間で所要の調整が行われることとなり、この際、米軍の訓練期間中の安全対策等についても確認が行われるという事です。しかしながら、不幸にして事故が発生した場合、県の航空災害対策計画に沿って対応することになり、県を中心とした連絡網や災害時の各種協定により、各方面からの協力を得られる体制となっています。

A 価値の高いものと判断した場合は指定文化財として登録する

Q かきみがうら市の文化財になっていない貴重なものについてどう保護していくのか伺う。

A 教育部長 文化財については、先人が遺した貴重なものであり、いずれも、歴史・芸術・学術上価値の高いものを、文化財として、国、県、市町村が指定し、保存・保護・活用に努めているところです。本市においては、国指定文化財は1件、県指定文化財は山内議員所有管理の五輪塔など26件、市指定文化財

Q 米軍の百里基地訓練移転について事故が発生した場合の対応について伺う。

A 米軍の百里基地訓練移転について事故が発生した場合の対応について伺う。



▲拾光寺観音

質問事項

- 納税対策について
 - 滞納金について
- 米軍の百里基地への訓練移転問題について
 - 訓練移転問題の対応について
- 教育行政について
 - 文化財対策について
 - 志筑小学校整備について
 - 海洋センタープールについて
 - プールの安全対策について
 - 教育方針について

質問事項

- 行政サービスについて
 - 税の申告相談のあり方について
 - 農業所得の申告について
- 行政改革について
 - 行政制度の調整について
 - まちづくりアンケート調査について
- インターネットについて
 - 光ファイバーの普及について
 - ICT教育について
- 福祉行政について
 - 介護保険について
 - 交通弱者の対応について
- 納税対策について
 - 市町村への県税職員派遣について

矢口龍人議員



▲下稲吉小学校

Q 老朽化している下稲吉小学校の建設は

A 学校施設全体のあり方を検討する

老朽化の著しい下稲吉小学校の建設と財政の確保について伺う。

教育長 平成18年5月1日現在の

公立学校施設台帳で見ると、総児童数が704名、総学級数が24学級と、市内で一番大きな学校です。そう

いう中で、施設の老朽化の進展や耐震対策、また、増加傾向の児童を収容できる校舎の確保に向けた増築の必要性などその当面の対策と、700人を超す大規模な小学校の施設全体を改築という、多額の事業費を伴う長期的な

対策があると思われまます。その他にも、先ほどもご提言をいただきました、学校の統廃合なども課題としてはあるう

かと思われまます。これらの課題に対応すべく、学校施設全体のあり方を検討し、整備の考え方を整理しようとして

いますので、この中の、検討課題とさせていただきます。伺う。

かな確立や、均衡ある発展のための公共的施設の整備」、さらには、「新市の建設を総合的かつ効果的に推進するための公共的施設の統合整備」等として、新市建設計画に位置付けられた事業であります。ただ今策定を進めています。「市総合計画」におきましても、その考えを踏襲し、重点的な事業として位置付け、実施にあたっては、精査・検討を踏まえながら、その実現に努めてまいりたいと考えています。

Q 養鶏場の悪臭対策について

A 鶏糞の炭化による方法を計画している

養鶏場の悪臭に対して今後どのような対策をとっていくのか伺う。

環境経済部長 石岡市とかが

みながら市が協調し、事業者に対して、施設の改善及び住民説明会の開催、さらには簡易測定機を使用した周辺の臭気測定の実施について、指導を進めてまいりました。平成18年8月8日の説明会においては、悪臭の対策として鶏糞の炭化による方法を予定し、施設の導入計

画があると、聞いています。市でも、苦情が寄せられていることから、時機を見て臭気測定を実施してまいりたいと考えています。県では、水質汚濁防止法に基づく立ち入り検査や、悪臭物質等排出実態調査を実施し、事業者には指導をしています。

高層ビルにおいて火災が起きた時の対応としては、ご車の配備について伺う。

消防長 消防力整備指針では、1つの消防署の管轄区域

に高さ15m以上の建築物、通常は中高層建築物と呼んでいます。おおむね10棟以上ある場合には、はしご自動車又は屈折はしご自動車1台以上を配置しなくてはならないとされています。現在、中高層建築物は、西消防署管内では22棟、東消防署管内1棟が存在しています。災害が発生した場合は、茨城県広域消防相互応援協定に基づき、近隣消防本部の応援隊を要請し対応しています。今後も応援隊の要請を考えています。



▲高層マンション

質問事項

- 政治姿勢について
 - 合併特例債事業について
 - 消防行政について
- 開発行政について
 - 神立駅前開発整備事業について
 - 向原土地区画整理組合について
- 環境行政について
 - 悪臭対策について
- 教育行政について
 - 下稲吉小学校整備について
 - 学校統廃合について

質問事項

- 政治姿勢について
 - 新市建設計画について
 - 合併特例債事業について
 - 神立駅周辺整備について
 - 人事管理について
- 教育行政について
 - 教育施設整備について
 - 耐震検査と補強工事について
 - 教育環境づくりについて
 - 下稲吉小学校建設について

國司 光文 議員



▲神立地区交番

大久保 泰 議員

Q 指定金融機関の交替制について伺う。

A 市長 指定金融機関については、旧霞ヶ浦町は常陽銀行、旧千代田町は関東つくば銀行でしたが、合併協議会の中で、指定金融機関は関東つくば銀行と決定がなされたところです。私としては、基本的には、金利面やサービス面等で支援をいただいているところであり、特に同一系

Q 神立駅周辺に駐在所の設置要望は

A 地域の要望や現状を見据えて協議する

Q 犯罪防止のため神立駅周辺の犯罪多発地帯に駐在所を設置するべきと思うが関係機関への要望について伺う。

A 総務部長 平成4年の4月に土浦警察署、石岡警察署管轄の東西、田村、神立駅前駐在所が合併し、土浦警察署神立地区交番として一括管理するようになりました。理由としては、神立駅周辺の人口増加に伴いまして従来の分散した1、2名の体制よりも、1箇所集中して10数名で対応す

ることが、地域の安全上必要であると警察本部での判断がされ、設置されたと聞いています。ご質問の駐在所の配置見直しについては、この経過を踏まえまして地域の要望や現状を見据えながら、地域の要望があれば土浦署とも今後協議をしていきたいと思えます。

Q 安心・安全・調和のとれた「一体性のあるまちづくり」について伺う。

A 市長 一体化確保のまちづくりについては、やはり基本構想の素案において、合併時の新市建設計画を踏

まえ、「さらさらいきいきふれあい育む豊かなめぐみ野」を将来像とし、その実現に向かって、すべての市民が手を取り夢のある未来を描きながら新しいまちの創造を目指すこととしています。私も、かすみがうら市再生のためには、人の交流と誇りの一体化、交通アクセスの基盤による一体化、そして事業の一体化が重要課題であると考えていますので、今後の基本計画及び実施計画の策定における政策課題として取り組んでまいります。

Q 指定金融機関の交替制は

A 今後の課題として十分検討する

件で指定機関に問題点がなければ、継続性が必要であると認識していますが、近隣では、牛久市が交替制を行っていませんので、今後の課題として十分検討してまいりたいと考えています。

Q 副市長の人事について地域性を考慮してはどうか伺う。

A 市長 助役または副市長の人事につきましては、ご指摘の地域性ということも

十分に理解もできませんし、考慮もしなくてはならないわけでもありますが、一番大切なことは、私は2町が合併しこの一体性を確立していく。そしてまた、地方分権を推進していくために、市長としての私が最も信頼をし、また、市民の皆さんからも期待をされる適任者を選ぶことだということに、思っています。



▲公金を預る会計課

質問事項

1. 行政全般について
 - (1) 人事について
 - (2) 金融機関について

質問事項

1. まちづくりについて
 - (1) 豊かな自然をいかしたまちづくりについて
 - (2) 安心・安全・調和のとれた「まちづくり」について
2. 市の活性化について
 - (1) 神立停車場線の実現について

中根 光男 議員



▲防犯訓練

Q 防犯教育の具体的な内容は

A 不審者を想定した避難訓練を実施

Q 防犯教育の具体的な内容と今後の取り組みについて伺う。

A 教育部長 全ての学校において、学校への不審者侵入を想定した避難訓練を年間計画に位置付け、警察署などの協力を得ながら実施しています。また、不審者の侵入に備えて、緊急時の連絡体制（ホイッスルやインターフォン）の利用、不審者の侵入をくい止めるための職員配置やさすまたなどを備え付け、児童・生徒の安全な避難を優先した防犯体制の整備にも努めています。児童

生徒に対する防犯教室については、警察署から専門家を招いて不審者との遭遇を想定した指導を行っています。小学生に対する指導は、特に、いわゆる『いかのおすし』（付いていけない、車に乗らない、大声で叫ぶ、すぐ逃げる、知らせる）の徹底と防犯ブザーの使い方を中心として指導をしています。中学生に対しては、車などへの連れ込みなどの被害に遭わないための指導を中心としています。

Q 青木葉線林道落石防止の対策について伺う。

A 市長 金命水取水上付近の落石防止工事については、緊急性を考慮し、平成17年度に、県単林道改良事業を活用して、工事を実施しています。今後は、事故を未然に防止するための対策として、落石に対する注意を喚起するとともに、安全性の確保を図るため、より効果的な方法で、早期に一層の安全確保に向けた整備が実施できるよう県への補助金要請も含め関係機関と協議を進めてまいりたいと考えています。

佐藤 文雄 議員



Q 6ヶ月分のゴミ収集カレンダーの再発行について、市長の決断を伺う。

A 市長 6ヶ月分のゴミ収集カレンダーの作成については、基本としては保存版としての「カラーのごみ収集カレンダー」の配布、毎月発行している広報誌の「お知らせカレンダー」への掲載、さらには、ホームページでの情報提供に努

Q 6ヶ月分のゴミ収集カレンダーの再発行ができないか

A 毎月発行している広報誌の「お知らせカレンダー」などでご理解を

めていきますので、それらを活用していただきたいと考えています。今後とも、情報提供の充実に努めてまいります。

Q 向原土地区画整理組合事業への債務負担行為について、「組合の自己責任」としてとるべき対策とは何かを伺う。

A 土木部長 債務負担行為の実行は、議会の承

認が必要となつてまいりますので議員の方々の納得できる内容でなければならぬことと考えますので、現時点においては、債務負担行為の執行が認められないため、具体的な内容については差し控えさせていただきますと思います。



▲向原土地区画

質問事項

1. 農林業行政について
 - (1) カラス等有害駆除について
 - (2) 農業法人化の取り組みについて
 - (3) 青木葉線林道落石防止工事について（金命水）取水場周辺
2. 環境行政について
 - (1) 市街地区域における適正な維持管理について
3. 教育行政について
 - (1) 学校での防犯教育について
 - (2) 通学路における歩道の確保と今後の具体的な計画・取り組みについて
 - (3) 中学生を対象とした3級ヘルパー資格取得について

質問事項

1. 入札制度の改善について
 - (1) 入札における落札率と談合の関係について
 - (2) 随意契約のあり方について
 - (3) 予定価格の事前公表について
 - (4) 市道⑦6号線迂回路工事入札について
 - (5) 談合への対応策について
2. 向原土地区画整理事業について
 - (1) 保留地販売について
 - (2) 仮換地の販売について
 - (3) 債務負担行為の執行について
3. 水道事業について
 - (1) 県との契約水量について
 - (2) 水道事業における人口計画について
 - (3) 水道料金・基本水量の見直しについて
4. 住み良いまちづくりについて
 - (1) 障害者自立支援法について
 - (2) 介護保険制度について
 - (3) ゴミ収集カレンダーの作成について